

## 大阪湾沿岸域水環境の再生と新たな創出

### - 大阪的文化からのアプローチ

#### 1 趣旨

大阪湾は経済高度成長期に臨海部の大規模な埋め立てにより、生物にとって重要な干潟・藻場や浅海域が喪失した。自然海岸はコンクリート護岸に変わってしまった。また、大阪湾は閉鎖性の強い内湾であることから、過去に流入した栄養塩を含む汚濁物質が海底に堆積し、窒素やリンの流入等による富栄養化が進行した。とくに夏季の成層期には、表層では赤潮、底層では無酸素状態となる。生き物が棲むにはぎりぎりの状態である。この瀕死の重体の大阪湾をどのように蘇らせるのか？ 蘇生へ向けてのカンフル剤はあるのか？ 疑問を抱く人は少なくないだろう。政府は大都市圏における海を都市環境インフラと位置付け、都市再生プロジェクトとして海の再生に取り組むことになった。大阪湾の再生に関する行動計画は平成16年3月にとりまとめられ、向こう10年に渡って推進中である。今回のフォーラムは主題を「大阪湾沿岸域水環境の再生と新たな創出 - 大阪的文化からのアプローチ」としています。難しい行政言葉や学術用語の講演だけではなく、海辺海水浴の変遷のフィルムを見たり、上方落語を聞いたり、ポスター発表を眺めたりと、お茶の間気分です。みんなの大阪湾を語ろうというお膳立てです。大阪湾再生への行政の取り組み、市民の目線から見た大阪湾の再生、あるいは原風景とは、生物生産(漁業)の場としての大阪湾の再生などの検討を行い、これらを踏まえ地域の多様な意見を重視した大阪湾再生に必要なフレームを議論しようとするものです。

#### 2 開催日時・場所

平成21年9月3日(木)13:00~18:45

4日(金)9:30~17:00

大阪ワールドトレードセンター(WTCコスモタワー)(ニュートラム:トレードセンター前)

大阪市住之江区南港北1-14-16 TEL:06-6615-6003

#### 3 主催等(予定)

主催:瀬戸内海研究会議

協賛:瀬戸内海環境保全知事・市長会議、(社)瀬戸内海環境保全協会

後援(予定):環境省、大阪府、大阪市、(財)福武学術文化振興財団、  
大阪湾広域臨海環境整備センター

#### 4 タイムスケジュール

|     |             |   |
|-----|-------------|---|
| 1日目 | 13:00~13:30 | 開会  |
|     | 13:30~15:30 | 第1セッション「大阪湾の沿岸域水環境の再生とは」  |
|     | 15:30~15:45 | 休憩  |
|     | 15:45~18:45 | 第2セッション「環境保全・創造に関する研究・活動報告」<br>(ハイブリッド形式のポスター発表)                                      |
|     |             | 「大阪湾圏域における海域環境の再生・創造に係る研究の助成事業(大阪湾広域臨海環境整備センター)」成果発表を同時開催<br>(18:00~18:45 瀬戸内海研究会議総会) |
|     | 19:00~20:30 | 懇親会   |
| 2日目 | 9:30~11:30  | 第3セッション「大阪湾の原風景をもとめて」   |
|     | 11:30~12:30 | 休憩  |
|     | 12:30~14:30 | 第4セッション「生物生産の場としての大阪湾の再生」   |
|     | 14:40~16:40 | 第5セッション「大阪湾再生に必要なフレーム」  |
|     | 16:40~17:00 | ポスター賞の発表・閉会   |